

サル痘患者の発生について（1例目）

高知県内に在住の方で発熱、発疹の症状を呈し県内の医療機関を受診した方について、高知県衛生環境研究所において検体を検査した結果、令和5年3月29日にサル痘の陽性が判明し、発生届が提出されました。

なお、報道機関各位におかれましては、患者様やご家族などが特定されないよう、個人情報保護にご配慮いただくとともに、医療機関への取材や直接のお問い合わせはお控えください。

【患者の概要】

年 代：40代
性 別：男性
居住自治体：高知県
症 状：発熱、発疹等
医療機関受診日：令和5年3月24日
海外渡航歴：なし
患者の状況：状態は安定している

【発生状況について】

1. 国内の発生状況

令和4年7月25日に国内1例目の患者が報告され、3月28日時点で80例の患者等が確認されています。

2. 海外の発生状況

令和5年3月24日時点で8万6千人以上の感染例が確認されており、患者の大部分は男性ですが、小児や女性の感染も確認されています。

－県民の皆様へ－

○サル痘は、サル痘ウイルスによる急性発疹性疾患です。

アフリカに生息するげっ歯類が自然宿主が疑われていますが、現時点では不明です。感染した動物に咬まれたり、感染した動物の血液、体液、皮膚病変（発疹部位）との接触による感染が確認されています。

○ヒトからヒトへの感染は稀ですが、感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液に触れた場合（性的接触を含む）、患者と近くで対面し、長時間の飛沫にさらされた場合、患者が使用した寝具等に触れた場合等により感染します。これまでアフリカ大陸の流行地域（アフリカ大陸西部から中央部）で主に発生が確認されていましたが、令和4年5月以降海外渡航歴のないサル痘患者が欧米等を中心に世界各国で確認されています。

○過剰に心配することなく、発熱、発疹等、体調に異常がある場合には身近な医療機関に相談するとともに、手指消毒等の基本的な感染対策を行ってください。

問い合わせ先

高知県健康政策部健康対策課 濱田、宗崎

T e l : 088-823-9677